



製作・著作 **かごしま県民大学中央センター**

TEL 099-221-6604  
FAX 099-221-6640

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50  
[http://www.kagoshima-pac.jp/functions/central\\_center-2-2/](http://www.kagoshima-pac.jp/functions/central_center-2-2/)

## 速報

### 令和4年度の主催講座等案内

令和4年度の、県民を対象とする主催講座等（予定）の概要がまとまりましたので、速報としてお知らせします。詳細につきましては、4月に発行予定の「事業案内」を御覧ください。

### 学習推進係関係

#### ◆生涯学習県民大学講座

令和4年度は、サテライト会場（オンラインのみの受講会場）を設けるなど、新たな試みにも挑戦しながら、現代的課題や市町村が直面する課題を解決できるような講座を企画しています。

コロナ禍においても「学びを止めない」を合い言葉に、関係市町村と連携を密にしながら安心安全な運営に配慮して実施する予定です。

#### 13市町村で28講座実施(予定)

- ① 6月2日(木) 十島村
- ② 6月11日(土) 与論町
- ③ 7月2日(土) 大崎町
- ④ 8月6日(土) 錦江町
- ⑤ 8月19日(金) 日置市
- ⑥ 8月21日(日) 屋久島町
- ⑦ 9月4日(日) さつま町
- ⑧ 9月13日(火) 枕崎市
- ⑨ 10月6日(木) 志布志市
- ⑩ 10月23日(日) 奄美市
- ⑪ 11月6日(日) 鹿儿岛市
- ⑫ 11月17日(木) 天城町
- ⑬ 12月4日(日) 鹿児島市
- ⑭ 2月4日(土) 肝付町

#### ★関係市町村等連絡会

令和3年度の県民大学講座の総括として、2月16日に関係市町村と遠隔会議システムを使って、コロナ禍における各市町の生涯学習事業推進・運営の実際と課題について討議を行いました。

コロナ禍でもオンラインでの交流が可能なることを体験・共有し、大変有意義で充実した研修会となりました。



#### ◆かごしま県民大学「ふじごんまなぶ」講座

本センターでは、多様化・高度化する県民のニーズや現代的課題に対応するために、大学等と連携した「ふじごんまなぶ」講座を県民交流センターで実施しています。

令和4年度は、3大学等、4機関等の7団体が講座を実施します。

各講座の詳細については、本センターHP（ホームページ）で紹介しますので御覧ください。また、県民交流センター内や各市町村教育委員会等でも講座案内を配布する予定です。

★本センターと連携している大学等が、各大学等を会場として実施される講座は、従来どおり「かごしま県民大学連携講座」と呼んでいます。

★令和3年度とことまなぶ講座から鹿児島純心女子短期大学「シルバー世代のための健康 教養講座」



◆第4回 健康長寿にスイッチを入れる食事  
◆令和4年1月8日  
【講師】鎌田典子氏  
【内容】体内の善玉菌、悪玉菌、日和見菌の働きや、老化により減少する善玉菌をどうやって補うかなどを学んだ。



◆第5回 向田邦子作品のスタイル  
◆令和4年1月22日  
【講師】北山敏秀氏  
【内容】向田氏が作品を執筆した背景、鹿児島との関係等を紐解きながら、作品や著者への理解を深めた。

#### ◆かごしま青年塾

これからの鹿児島を担う青年層を対象として、各界で活躍する経営者やリーダー等との交流や現地での研修等を行い、次世代かごしまの地域を支えるリーダーを育成します。受講申込み等、詳細については、今後、本センターHP（ホームページ）等でお知らせします。

#### ◆令和4年度の開催予定

実施期間 6月～12月  
実施回数 7回（全て土・日曜日）  
会場等 主に県民交流センター（現地研修・宿泊研修あり）  
対象者 概ね18～35歳の学生・社会人  
募集定員 30人程度  
受講料 無料（宿泊研修は実費負担）  
募集期間 4月～6月上旬

#### ◆かごしま県民大学中央センター大学等連携懇談会

この懇談会は、本県の生涯学習の推進を図るため、本センターと県内の大学等が自由な意見交換を行うもので昨年度から開催しています。今年度は1月26日に開催しました。

『本県の生涯学習推進のための、市町村支援の立場に立った生涯学習推進センターと高等教育研究機関としての大学等の協力体制のあり方』のテーマのもと、4つの大学等の先生方と本センター職員が、市町村からの支援ニーズに対する本センターと大学等の取組の実際について、オンラインで事例報告や情報交換、協議を行いました。

### 学習情報係関係

#### ◆市町村等におけるデジタル・デバイス解消に向けた講座のための運営サポート講座

令和4年度は、市町村等におけるデジタル・デバイス解消に向けた講座のための運営サポート講座を、本センター職員等が直接出向いて、市町村等教育委員会生涯学習・社会教育関係者を対象として新たに実施します。この講座では、市町村のデジタル・デバイス解消に向けてICT機器等を有効に活用できるデジタル人材の育成を図ることを目的として取り組めます。

#### ◆メディア研修講座

市町村等における社会教育・生涯学習に関する研修等において、教育メディアの効果的な活用やオンライン講座の企画・運営ができるよう、講義や演習等を実施します。

#### ○テーマ学習型

現代の課題や市町村が抱える課題解決に向けてテーマを設定して行う講座です。

- ① 5月20日(金) 「視聴覚教材予約システムの効果的な活用」
- ② 6月24日(金)、11月9日(水) 「MOE会議システムの効果的な活用(初級編)」
- ③ 7月22日(金)、12月7日(水) 「MOE会議システムの効果的な活用(中級編)」
- ④ 9月16日(金) 「読みたくなる広報・チラシづくり講座」

#### ○サポート型

市町村等が実施するICT活用に関する研修・講師や技術支援として、職員を派遣して行う講座です。(随時)

○アドバンス型 (DX推進事業)

「生涯学習・社会教育におけるデジタル・デバイス(情報格差)の解消に向けた新たな研修や講座のあり方」について、10月14日(金) 実施予定。